



第7回

錯体化学会 フロンティアセミナー
JSCC Frontier Seminar

配位化学が拓く 固体触媒研究の最前線

2024
12/11 (水)
10:00 ~
16:40

主催 錯体化学会 オンライン開催 Zoom

触媒反応には、活性点となる金属種と反応分子の相互作用が大きく関与し、その理解には配位化学の知識が必要です。第2回では錯体触媒に焦点をあてたため、今回は固体触媒に着目し、実験・理論・測定の各方面から、国内のアカデミアと企業の研究者に紹介していただきます。

北海道大学 **中島 清隆** 固体触媒を利用した次世代のバイオマス変換反応プロセスの設計

大阪大学 **多田 幸平** 分子配位による固体触媒高機能化：量子化学計算を用いた検討

東京大学 **山口 和也** 金属-酸化物の協同を利用した触媒設計と反応開発

京都大学 **中田 明伸** 錯体触媒-n共役系ポリマー複合体の光触媒機能設計

エヌ・イーケムキャット
水崎 智照 C-Nカップリング反応向けN-ヘテロ環状カルベン-パラジウム錯体、およびその固定化触媒の開発

東京都立大学 **山添 誠司** 5族金属酸化物クラスターの特異な塩基性と多元機能触媒応用

参加登録費

錯体化学会 会員 : 法人会員 8,000 円、正会員 5,000 円、
学生会員 1,500 円
錯体化学会 非会員 : 企業所属 20,000 円、大学・公共研究機関所属 10,000 円
学生 3,000 円

アカデミア団体申し込み：1研究室

(正会員1名以上を含む、5名まで登録可) 10,000 円

参加申込締切 12月6日 (金)、参加費振込締切 12月18日 (水)

参加登録は↓

